

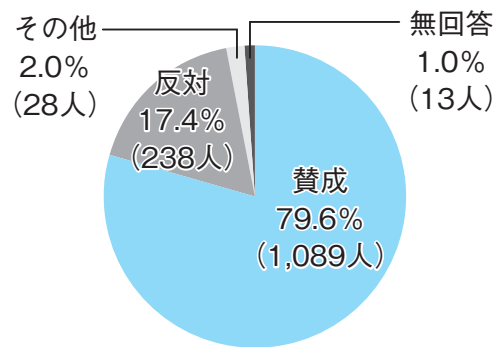
公共施設のあり方についてのアンケート調査の結果をお知らせします

市では、公共施設の今後のあり方の指針となる『公共施設等総合管理計画』の策定に取り組んでいます。この計画を策定するにあたり、市民の皆さんの意見を反映させるため、市民アンケート調査を行いました。このアンケート調査では、不特定多数の人が利用する施設のうち耐震性能（I s 値）や老朽化、経過年数などさまざまな課題を有する7施設についてお聞きしました。今後は、この結果を参考としながら各施設の整備方針を定めて参ります。

問管財課管財係 ☎ 6707

①市民屋内グラウンド ②南屋内グラウンド

Q この2つの施設は、耐震性能が低く大規模な地震で倒壊する危険性が高いため平成27年3月31日で廃止しました。この2つの施設を統合し、新たに建設する方向で考えていますが、このことについて、あなたの考えをお聞きます。

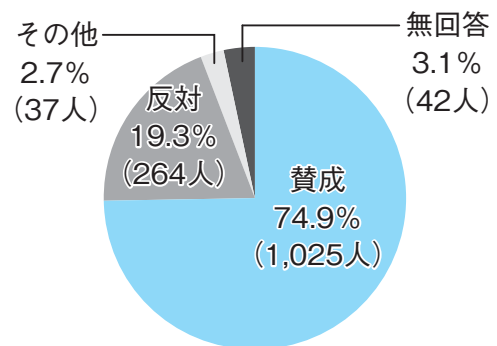


屋内でスポーツやレクリエーションなどを行うための土床の体育館

- ①市民屋内グラウンド
経過年数 52年（昭和39年築）
平成25年度の利用状況
利用者数 15,475人、1日平均 45人、稼働率 26.5%
 - ②南屋内グラウンド
経過年数 55年（昭和36年築）
平成25年度の利用状況
利用者数 12,323人、1日平均 36人、稼働率 27.0%
- ※①②ともに、平成26年12月1日から休館

③十和田湖公民館

Q この施設は、耐震性能が低く、大規模な地震で倒壊する危険性が高い2階部分（1,000人収容の大ホール）を平成27年1月1日から閉鎖しています。今後、『ふるさと皆館』へ機能を移転し、地域の拠点となるような施設を整備する方向で考えていますが、このことについて、あなたの考えをお聞きます。

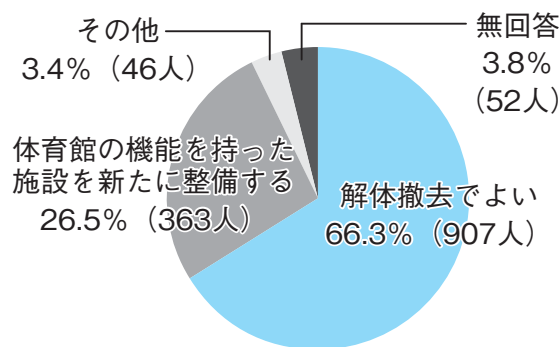


会議、集会、習い事などを行うための施設

- 経過年数 37年（昭和54年築）
平成25年度の利用状況
利用者数 23,529人、1日平均 66人、稼働率 10.0%
- うち2階部分の25年度の状況
・使用回数 152回
・利用者数 3,863人
・1回平均 25人

④十和田湖総合運動公園体育館

Q この施設は、耐震性能が低く大規模な地震で倒壊する危険性が高いため平成27年3月31日で廃止しました。今後、解体撤去する方向で考えていますが、このことについて、あなたの考えをお聞きます。



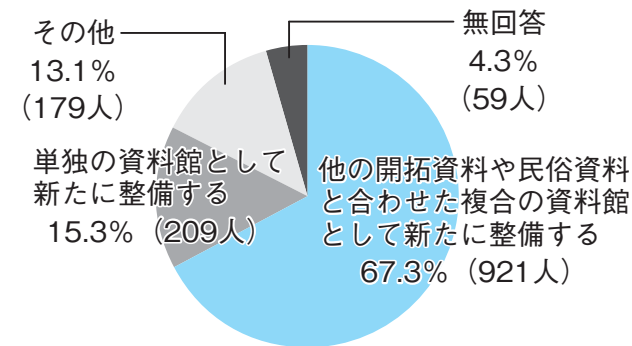
室内でスポーツやレクリエーションなどを行うための施設

- 経過年数 43年（昭和48年築）
平成25年度の利用状況
利用者数 12,888人、1日平均 37人、稼働率 29.6%
- ※平成26年12月1日から休館

- ▶実施期間 平成28年1月21日～2月1日
- ▶対象者 無作為で選んだ20歳以上の市民3,000人
- ▶性別 男性41.6% (569人) 女性57.2% (782人) 無回答1.2% (17人)
- ▶年齢 20代5.7% (78人) 30代11.0% (151人) 40代15.3% (209人) 50代18.2% (249人)、60代24.9% (341人) 70代15.8% (216人) 80歳以上8.3% (114人) 無回答0.7% (10人)
- ▶回収率 45.6% (1,368人)

⑤新渡戸記念館

Q この施設は、コンクリート強度が著しく低く耐震性能も低く大規模な地震で倒壊する危険性が高いため平成27年6月30日で廃止しました。市が所有する資料はほとんどないため、新たに整備する場合には、原則として資料の所有権を取得することが前提となります。このことを踏まえ、今後の方針について、あなたの考えをお聞きます。

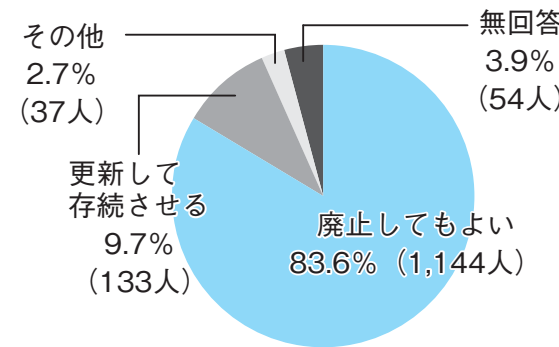


三本木原開拓、新渡戸家3代に関する資料の保存・展示などを行うための施設

- 経過年数 51年（昭和40年築）
平成25年度の利用状況
利用者数 11,541人、1日平均 38人
- 平成26年度の利用状況
利用者数 10,308人、1日平均 34人

⑥勤労青少年ホーム（体育館部分を除く）

Q この施設の体育館を除いた部分は、1日当たりの利用者が少ない状況です。今後の方針について、あなたの考えをお聞きます。

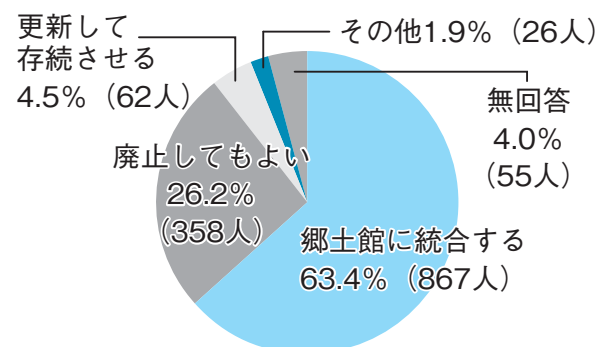


勤労青少年（15歳以上35歳未満）向けの会議、集会などを行うための施設。支障がない場合は、その他の人も利用することができます。

- 経過年数 42年（昭和49年築）
平成25年度の利用状況
利用者数 3,671人、1日平均 10人、稼働率 13.0%
- 平成26年度の利用状況
利用者数 4,519人、1日平均 13人、稼働率 16.6%

⑦十和田湖民俗資料館

Q この施設は、木造で老朽化が進んでいます。市内には同様の資料館『郷土館』がありますが、今後の方針について、あなたの考えをお聞きます。



民俗資料の保存・展示などを行うための施設。国指定重要文化財旧笠石家に隣接しています。

- 経過年数 40年（昭和51年築）
平成25年度の利用状況
利用者数 2,977人、1日平均 10人
- 平成26年度の利用状況
利用者数 1,343人、1日平均 4人